

# 令和 8 年度全日本少年少女武道（少林寺拳法）錬成大会要項

- 1 趣 旨 全国の小・中学生を対象に、基本錬成を主眼とした、少林寺拳法（技法）の正しい普及並びに心身の錬磨と相互の親睦を図り、我が国の将来を担う青少年の健全なる育成に資する。
- 2 主 催 公益財団法人日本武道館・一般財団法人少林寺拳法連盟
- 3 後援（予定） スポーツ庁・日本武道協議会
- 4 期 日 令和 8 年 8 月 8 日（土）  
9 時 30 分開場 10 時 50 分開会式 15 時 00 分閉会（予定）
- 5 会 場 日本武道館 東京都千代田区北の丸公園 2-3 TEL 03-3216-5100（代）
- 6 テ ー マ 「ひとりひとりの成長を～仲間とつくる未来と社会～」
- 7 参加資格 本大会に際し、健康上支障ないと認められた小・中学生で、（一財）少林寺拳法連盟の個人会員であること。なお、障がい者の出場に関しては、実行委員会までお問い合わせください。**※未就学児童の参加はできません。**

- 8 錬成内容・対象 (1) 基本錬成：基本諸法、基本突き、蹴り、単独基本演武等を行い体と心を鍛錬する。  
**※基本錬成のみでも参加は可能。資格・学年・性別は不問。**
- (2) 演武錬成：

種 目		対 象	演武時間
規定 組演武	小学生見習い～7級の部	学年、男女不問	制限なし
	〃 6級の部		
	〃 5級の部		
	〃 4級の部		
	〃 3級の部		
	〃 2級の部		
	〃 1級の部		
自由 組演武	中学生段外の部	学年、男女不問	1分30秒～2分
	〃 有段の部		
	小学生有段の部	学年、男女不問	1分～1分30秒
規定 単独 基本 演武	小学生見習い～7級の部	学年、男女不問	制限なし
	〃 6級～5級の部		
	〃 4級の部		
	〃 3級～1級の部		
	中学生見習い、6級～4級の部	学年、男女不問	1分～1分30秒
	中学生3級～1級の部		

団体 演武	中学生の部	学年・有段・段外・男女不問	1分30秒～2分
	小学生の部	学年・有段・段外・男女不問	1分～1分30秒

※演武錬成に出場する拳士は、基本錬成にも参加すること。

※今大会は、重複出場はできない。

## 9 演武内容

### (1) 組演武

- (ア) 演武は、2人の組演武とする（3人掛不可）。
- (イ) 小学生の段外者は、規定組演武に参加する（ただし、有段者と組む場合は除く）。

→別紙「規定組演武内容」参照

- (ウ) 中学生と小学生の有段者は、自由組演武とし、演武者各個人の守者側の資格に応じた範囲内の技で構成する。ただし、小学生で初段の拳士が使用できる技は、二段科目（一般初段の習得科目）までとする。自由組演武の構成は、6構成とする。使用禁止技は、後述(5)のとおり。
- (エ) 2人の資格が違う場合は、上級者の資格の部へ参加する。中学生と小学生の組み合わせは、中学生の部へ参加する。
- (オ) 自由組演武は、原則として、同資格の拳士と組んで参加する。やむを得ず他資格の拳士と組む場合は、守者の資格に合わせて攻者が攻撃する。
- (カ) 胴着用は可。武器・法器の使用は禁止する。

### (2) 団体演武

- (ア) 構成人数は、6名または8名とする。
- (イ) 1構成目と6構成目は単独演武、2～5構成目は組演武をもって編成する。  
この条件に合わない場合は、総合点から10点減点とする。
  - ※ここでいう組演武は、2人1組で行うものとする。
  - ※三人掛演武を行った場合は、失格とする。
  - ※「団体演武 小学生の部」における使用技については、参加者の内、最上級資格者の科目までを使用可とする（ただし、小学生の使用禁止技・宙で回転する受身等を除く）。
  - ※今大会において、団体演武、組演武、単独基本演武それぞれ重複出場はできない。
- (ウ) 単独演武は、以下の単独演武基本法形より、1構成目と6構成目でそれぞれ1技選択し、一方向のみ行う。  
天地拳第一～六系、義和拳第一、二系、龍王拳第一、三系、龍の形（逆小手）、紅卍拳、白蓮拳第一系
- (エ) 使用できる技は、参加者の内、最上級資格者の科目までとし、構成は6構成とする。
- (オ) 「団体演武 小年生の部」で、初段拳士が参加している場合、使用できる技は、二段科目（一般初段の習得科目）までとする。使用禁止技は、後述(5)のとおり。
- (カ) 胴着用は可とする。武器・法器の使用は禁止とする。
- (キ) 中学生の部については、合図的な動き・気合を不可とし、総合点から5点減点する。
- (ク) 小学生の部については、号令・気合を合図として用いることを可とする。
- (ケ) 演武時間については、左記表に記載のとおり。

### (3) 単独基本演武 →別紙「単独基本演武内容」参照

### (4) その他

- (ア) 規定組演武、自由組演武、団体演武への参加は、原則として同一所属の拳士同士の組み合わせとする。※ただし、異なる団体で同一所属長の場合は除く。
- (イ) 各所属の参加拳士数について、制限はない。
- (ウ) 参加者は、申込後、昇級、昇段しても申込時の種目（資格）に参加する（帯の色、資格章等についても、上記に準ずる）。

## (5) 使用禁止技

### (ア) 小学生の使用禁止技

・肘抜より前天秤・送巻天秤・逆手投・龍投・外巻天秤・切返天秤・切返巻天秤・巻十字小手・上受逆手投  
・逆天秤・腕十字固・天秤固・送天秤捕(二種)・吊上捕・吊落・袖巻天秤・外巻落・刈足・後刈倒  
・投げ技に対し宙で回転する受身(身体すべての部位が、地面から離れる受身)

(イ) 「投げに対し宙で回転する受身」については、中学生も使用禁止技とする。

(ウ) 禁止技を使用した場合は、総合点から 15 点減点する。

**10 競技規則並びに審判規則** 本大会の演武錬成並びに審判については、(一財)少林寺拳法連盟競技規則・審判規則に基づく。

※特に、今大会において眼鏡・サポーター等の誓約書の提出は必要としないが、演武中に眼鏡等(サポーター含む)が外れた場合は、少林寺拳法競技規則第 6 条にある「危険をおよぼすもの」となり、演武を止めて失格となる。

※大会開催中に眼鏡等の着用に起因する事故が発生した場合は、自己の責任であることを承諾して、出場しているものとする。(バンドで固定するなどの安全対応をお願いいたします)

**11 演武の評価** 演武錬成では、出場拳士の演武終了後、ただちに評価を明示する。一定水準以上の組には、優秀メダルを授与する。

**12 記念品** 参加者全員に、記念品を贈る。

### 13 申込方法

(1) インターネットで申し込むこと。

➡別紙「インターネット参加申込受付案内」参照

(2) 申込締切 令和 8 年 6 月 3 日(水)

※(一財)少林寺拳法連盟への入会、兼籍の手続き後、お申し込みください。

(3) 参加費 演武錬成及び、基本錬成に参加の場合 1 人……1,200 円

基本錬成のみの参加の場合 1 人……700 円

※依頼人欄に開催案内左最上部に記載されているコード№・団体名を必ず記載のこと。

※一旦納入された参加費は、返金いたしません。

(4) 振込先 三菱 UFJ 銀行 神田支店 普通預金 3817509 ニッポンブドウカントクベツカイケイショウリンジケンボウグチ 日本武道館特別会計少林寺拳法口

※振込手数料はご自身でご負担をお願いします。

**14 変更と取消** 参加申込み後、出場者の変更や取消を行う場合には、「参加変更・取消届(別紙)」を提出すること。

※変更や取消が発生する場合には、必ず期間内にご提出ください。(期間外の書類を受け付けることはできませんのでご注意ください)

※当日は、取消のみ所属受付にて承ります。

**15 参加服装** 全員道衣を着用すること。参加者は、背中(縫目下)に白地に黒で所属する都道府県名を書いたゼッケンをつけること(サイズ:縦 10 cm×横 20 cmの長方形/各所属にて作成のこと)。少林寺拳法競技規則に定められた服装規定に準ずる。

## 16 安全対策

- (1) 安全管理には万全を期するが、大会中万一事故が発生した場合は、医師または看護師により応急処置を施す。病院等で診療を受けた場合には、主催者が保険の範囲内で初診料を負担する。マイナ保険証等、医療機関を受診する際に必要な書類を持参のこと。日本武道館では武道大会傷害保険に加入している。

**※条件として大会担当医の診断を受けるものとする。**

- (2) 館内において、途中で体調不良になった場合、主催者側の指示に従うこと。

## 17 その他

- (1) アリーナ（大道場）、サブアリーナ（中道場）以外、裸足での移動は、禁止する。  
→各自で靴袋を持参しアリーナに入る際、袋に入れ、スタッフの指示に従うこと。
- (2) 観客席は地区ごと内での自由席を予定している。
- (3) 今大会では、主座・打棒拳士を募集している。  
→別紙「鎮魂行の主座・打棒拳士を募集します！」参照
- (4) 参加する所属には、7月中旬頃に大会実施案内を郵送する。同時期にホームページに掲載予定。
- (5) 主催者と公認報道機関等が撮影した本大会の写真・映像が、新聞・雑誌・関連ホームページ・SNS等で公開および、広報を目的として使用されることがある。
- (6) 主催者では宿泊斡旋業務は行わないので、各自で手配すること。なお弁当の斡旋については、出場団体に対して後日案内する。
- (7) 本大会申込にて取得する個人情報、大会の事務連絡及びプログラムなど大会運営に関することに利用し、他の目的には使用しない。ただし、申込書に記載されている団体名・団体責任者名・住所などの情報は、（公財）日本武道館及び（一財）少林寺拳法連盟が主催する行事の案内などに利用することがある。

## 18 注意事項

- (1) 本大会は、自然災害等により、大会直前であっても開催を中止する場合がある。
- (2) 開催中止となった場合、参加費は日本武道館より返金する。ただし、交通費、宿泊費などに関わるキャンセル料等については、主催者はそれらの費用について一切負担しない。

【参加費の振込、インターネットでの申込に関する問合せ先】

公益財団法人日本武道館 振興部振興課 〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園 2-3

TEL : 03-3216-5134（土・日・祝日を除く 午前10時～正午・午後1時～午後5時）

【上記以外の問合せ先】

一般財団法人少林寺拳法連盟 全日本少年少女武道錬成大会 実行委員会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚 2-17-5 TEL : 03-5961-2190（土・日・祝日を除く午前9時～午後5時）

Email : [rensei@shorinjikempo.or.jp](mailto:rensei@shorinjikempo.or.jp)（メールでの参加申込はできません。なお、変更届・取消届はメールにて提出を受け付けます）